

日本小児科学会こどもの生活環境改善委員会

## Injury Alert（傷害速報）Follow-up 報告 No. 14

### No. 59 水筒による膝外傷 その後

- 2023年8月、消費者庁は子どもが水筒を持ち歩くときの転倒事故について注意喚起を発信した<sup>1)</sup>。消費者庁・国民生活センターによると、2016年3月にInjury Alertで掲載された膝外傷（7歳）のほか、脾損傷（9歳）、小腸穿孔・汎発性腹膜炎（10歳）の発生が報告されている。
- 同様の事故を防ぐため、消費者庁は以下のような対策を呼びかけている。
  - ・水筒を持ち歩く際は、なるべくリュックサック等に入れる
  - ・水筒を首や肩に掛けている時は走らない
  - ・遊具等で遊ぶ場合は、水筒を置いて遊ぶ
- 2023年11月、子どもの傷害予防に取り組むNPO法人Safe Kids Japanが、小学生を対象としたアイデアコンテストを実施した<sup>2)</sup>。子どもたちが生活の中で危険と感じる場面や状況に着目し、より安全にするための工夫やあったらいいなと思う製品を考案するという趣旨の企画であった。同コンテストで、小学2年生が考案した「すいとうななめがけストッパー」が最優秀賞に選ばれた。図1に示すごとく、転倒しても水筒が身体の前に来ないように、クリップで服の裾に固定するというアイデアである。
- リュックサックを使用していない、荷物に入りきらない、あるいは便利だからなど、水筒を首や肩から掛けて持ち歩く理由は様々あるが、このアイデアを活用すれば、万が一水筒を掛けた状態で転倒しても、前例のような重篤な腹部臓器損傷を負うリスクを軽減できる可能性がある。

(応募用紙)

タイトル: すいとうななめがけストッパー

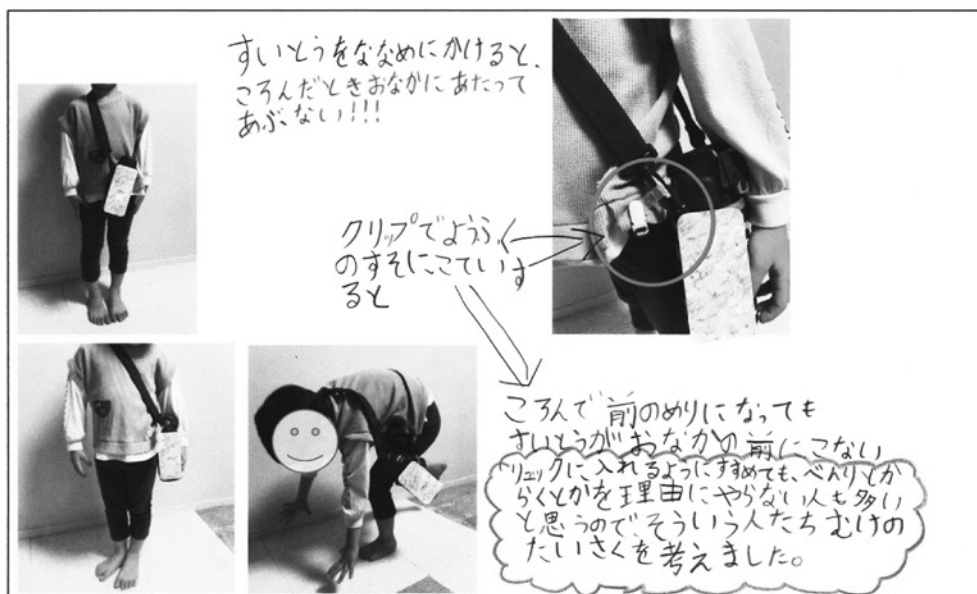


図1 『すいとうななめがけストッパー』

アイデアコンテストに寄せられた実際の応募用紙（Safe Kids Japan より許可を得て転載）

## 参考資料

- 1) 子ども安全メール from 消費者庁. Vol.635 水筒を持ち歩くときの転倒事故に注意! [https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_safety/child/project\\_001/mail/20230825/](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/child/project_001/mail/20230825/)
- 2) Safe Kids Japan. 【アイデアコンテスト】授賞式を開催しました <https://safekidsjapan.org/project/contest20240128/>